

- 問1 インドにおいてIT産業が急速に発展した背景には、教育制度が大きく関わっています。その教育の特徴と産業への影響を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
1. 伝統的な工芸技術を継承するため、徒弟制度による手工業教育を重視した。
 2. 安価で単純な労働力を提供するため、初等教育のみに注力した。
 3. 高度な理数教育が行われており、数多くの優秀な技術者が育成された。
 4. 農村部における農業技術の向上を目指し、一次産業の教育に特化した。
- 問2 アジア大陸の南部に位置し、インド洋に向かって大きく突き出した半島状の地形を持つ国では、近年ある特定の産業が急速に発展しています。高度な数学教育や、公用語の一つとして英語が広く普及している背景を活かして成長している、情報通信技術を用いた産業の名称として適切なものはどれですか。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
1. 重化学工業
 2. バイオテクノロジー産業
 3. ICT産業
 4. 先端技術産業
- 問3 中国において1979年から実施された、一組の夫婦に子供を一人に制限することで急激な人口増加を抑えようとした政策の名称として、正しいものを選択してください。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
1. 多子高齢化対策
 2. 産児制限令
 3. 人口爆発防止法
 4. 一人っ子政策
- 問4 インドの人口統計において、15歳未満の若年層の割合が非常に高く、年齢が上がるにつれて男女ともに割合が減少していくことで、グラフにした際に裾野の広い三角形の形になるものを何と呼びますか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 人口ピラミッド
 2. 人口密度図
 3. 等値線図
 4. 階級区分図
- 問5 南アジアのインドの東側に位置するバングラデシュの、気候的特徴と自然環境について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 高緯度に位置するため、夏が短く白夜が見られ、地表には凍土が広がっている。
 2. 内陸部の乾燥した草原地帯に位置し、一年を通じて降水量が極めて少ない。
 3. 低緯度に位置し、一年を通じて気温が高く、季節風の影響で降水量が多い。
 4. 赤道直下の高山地帯に位置するため、一年を通じて気温が一定で春のような気候が続く。
- 問6 世界のアルミニウム産業に関する次の説明のうち、原料の産出と製品の生産動向について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2016年 茨城県公立入試 類似)
1. アルミニウムの原料は希少なため、2000年から2010年にかけて世界全体の生産量は減少しており、現在はリサイクルによる生産が主流となっている。
 2. オーストラリアはボーキサイトの主要な産出国であるが、2000年代以降は中国での生産が減少したため、代わってアルミニウム精錬の全工程を自国内で行うようになった。
 3. 原料であるボーキサイトの産出はオーストラリアやブラジルなどで盛んだが、製品の精錬においては、2000年代に中国が急速に生産量を伸ばし世界シェアの約4割を占めるに至った。
 4. ボーキサイトは主に北米やヨーロッパで産出されており、それを安価な労働力が豊富な中国へ輸送してアルミニウムへと加工する国際分業が確立されている。
- 問7 東南アジアに位置するベトナムにおいて、世界的な生産シェアが高く、同国の経済を支える重要な輸出産品となっている農産物の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 米と天然ゴム
 2. 米とコーヒー豆
 3. 小麦とコーヒード
 4. 小麦と茶
- 問8 1980年代から輸出額が急増し、その内訳のほとんどが工業製品で占められるようになったシンガポールにおいて、短期間で急速な経済成長と工業化を実現するためにとられた国家戦略として最も適切なものはどれですか。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
1. 伝統的な農産物の生産を大規模化し、一次産品の輸出を国家経済の柱とする政策
 2. 高い関税をかけて外国製品の流入を制限し、国内企業の保護と育成を最優先する政策
 3. 国内の重要企業をすべて国営化し、政府の管理下で重化学工業を発展させる政策
 4. 海外の企業を積極的に誘致し、工業製品の製造と輸出を拡大させる政策
- 問9 世界の米の流通に関する記述として、タイの輸出構造の特徴をふまえた正しい説明を選びなさい。 (2023年 山形県公立入試 類似)
1. 生産量そのものが世界第1位であるため、国内消費量が多くても輸出量が世界最多となっている。
 2. 経済発展に伴い食生活が変化し、国内での米の消費量がゼロになったため、全量を輸出している。
 3. 二毛作や二期作が不可能な地域であるため、輸出用と国内消費用の品種を厳格に分けて生産している。
 4. 国内消費に回される割合を抑え、生産された米の余剰分を積極的に海外へ輸出する仕組みを持っている。
- 問10 西アジアに位置するサウジアラビアの地理的・経済的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 長野県公立入試 類似)
1. 南アジアのインド亜大陸に位置し、ヒマラヤ山脈からの豊かな水資源を利用した稲作が盛んである。
 2. 広大な砂漠が広がるアラビア半島に位置し、豊富な石油資源を背景に世界有数の産油国となっている。
 3. アフリカ大陸の北部に位置し、ナイル川流域を中心に古代文明が栄えた歴史を持つ。
 4. 東南アジアの島国であり、熱帯雨林の気候を活かした天然ゴムの生産が世界一である。
- 問11 タイやパキスタンなどのアジア諸国で主食作物である米の生産が盛んに行われている理由として、自然環境の面から正しく説明しているものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 年間を通して降水量が少なく、乾燥した気候であるため。
 2. 年間を通して冷涼で、寒冷地での栽培に適しているため。
 3. 昼夜の寒暖差が極めて大きく、水が乏しい土地であるため。
 4. 降水量が多く、温暖な気候環境に恵まれているため。
- 問12 1967年に結成され、東南アジアの国々が経済の発展や地域の平和と安全を目的として協力し合っている地域協力組織の名称として、適切なものはどれか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
1. ASEAN (東南アジア諸国連合)
 2. NAFTA (北米自由貿易協定)
 3. EU (欧州連合)
 4. APEC (アジア太平洋経済協力会議)
- 問13 東南アジアのカンボジアに位置するトンレサップ湖では、乾期の終わりにあたる4月末には湖の面積が約3,000平方km、水深が1m未満となりますが、10月初旬には面積が約18,000平方km、水深が8m以上にまで劇的に拡大します。このような湖の規模の変化をもたらす気象的要因と河川の関係について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
1. 冬に大陸から吹き込む乾燥した季節風の影響で、周辺の山岳地帯から大量の融雪水が流れ込むため。
 2. 赤道付近で一年中一定の方向に吹く貿易風の影響で、年間を通じて安定した降水量が確保されるため。
 3. 夏に海から吹き込む季節風（モンスーン）の影響で降水量が多くなり、メコン川の流量が急増するため。
 4. 中緯度帯の上空を一年中西から東へ吹く偏西風の影響で、熱帯低気圧が連続して発生し雨をもたらすため。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 高度な理数教育が行われており、数多くの優秀な技術者が育成された。	インドでは国を挙げて理数教育に力を入れており、世界的に通用する高い能力を持ったエンジニアを多く輩出しています。この教育水準の高さが、ソフトウェア開発などの高度な知識を必要とするIT産業の発展を支える土台となりました。これに加えて、英語が公用語の一つであることや、アメリカとの時差が業務の効率化に有利であったことも発展の要因です。
問2	答え 3 ICT産業	アジア大陸の南部に位置するインドでは、歴史的背景から英語が共通語として使われており、さらに質の高い数学教育が行われています。これらの強みを活かして、ソフトウェア開発やコールセンターなどの情報通信技術（ICT）に関連する産業が世界的に重要な地位を占めるようになりました。
問3	答え 4 一人っ子政策	中国では1970年代後半、爆発的な人口増加が食糧不足や経済発展の妨げになることが懸念されました。これを受け、1979年から「一人っ子政策」を導入し、法的な制限や罰則を伴う人口抑制が行われました。しかし、この政策は後の深刻な少子高齢化を招く原因となり、2016年に完全に廃止されました。
問4	答え 1 人口ピラミッド	男女別・年齢別の人口構成をグラフ化したものを人口ピラミッドと呼びます。インドのような発展途上国では、出生率が高いために若年層の割合が大きくなり、グラフの形が底辺の長い三角形（富士山型）になるのが特徴です。これに対し、先進国では少子高齢化の影響で、中央部が膨らんだ釣鐘型や、若年層が極端に少ないいぼ型へと変化する傾向があります。
問5	答え 3 低緯度に位置し、一年を通じて気温が高く、季節風の影響で降水量が多い。	バングラデシュは低緯度の熱帯地域に位置しており、年間を通して高い気温が保たれます。また、インド洋から吹き込む湿った季節風（モンスーン）の影響を強く受けるため、世界でも有数の降水量を記録する地域として知られています。この気候条件は、同地の農業や豊かな森林資源の形成に大きく寄与しています。
問6	答え 3 原料であるボーキサイトの産出はオーストラリアやブラジルなどで盛んだが、製品の精錬においては、2000年代に中国が急速に生産量を伸ばし世界シェアの約4割を占めるに至った。	アルミニウムの原料であるボーキサイトは、オーストラリアやブラジルといった国々が主要な産出国です。一方で、その精錬（アルミニウムの製造）については、21世紀に入ってから中国の生産規模が劇的に拡大しました。2010年時点の統計では、中国が世界のアルミニウム生産の39.3%を占めるなど、世界の産業構造に大きな変化が見られます。
問7	答え 2 米とコーヒー豆	ベトナムは熱帯・亜熱帯の気候や大規模な河川によるデルタ地帯を活かした農業が盛んです。米の生産量は2022年時点で世界第5位、コーヒー豆の生産量はブラジルに次ぐ世界第2位を誇っており、これらはベトナムを代表する輸出品目となっています。選択肢にある小麦は、ベトナムよりも乾燥した地域や冷涼な地域で主に栽培される作物です。
問8	答え 4 海外の企業を積極的に誘致し、工業製品の製造と輸出を拡大させる政策	シンガポールは国土が狭く資源も限られているため、外国の資本や技術を積極的に取り入れる「外資導入」を軸とした経済政策を推進しました。外資系企業の工場を誘致し、輸出向けの工業製品を生産させることで、1980年代から爆発的な輸出額の増加を記録しました。これは「NIEs（新興工業経済地域）」の一角として、他国よりも圧倒的に速いスピードで工業化を成し遂げた要因となっています。
問9	答え 4 国内消費に回される割合を抑え、生産された米の余剰分を積極的に海外へ輸出する仕組みを持っている。	タイの米輸出の最大の特徴は、生産量に対する「輸出比率」の高さにあります。国内の人口規模に応じた消費量を上回る生産を行い、その余剰分を外貨獲得のために戦略的に輸出へ回しています。これは、生産量自体は非常に多いものの、国内消費割合も非常に高い中国などの大国とは対照的な構造です。
問10	答え 2 広大な砂漠が広がるアラビア半島に位置し、豊富な石油資源を背景に世界有数の産油国となっている。	サウジアラビアは国土の大部分が砂漠ですが、ペルシャ湾沿岸を中心に世界最大級の石油埋蔵量を誇ります。この石油資源を活かして、石油輸出国機構（OPEC）などでも中心的な役割を果たしています。他の選択肢は、それぞれエジプト、インド、東南アジア諸国の特徴です。
問11	答え 4 降水量が多く、温暖な気候環境に恵まれているため。	米の栽培には豊富な水と高音が不可欠です。タイやパキスタンのように降水量が多く温暖な地域は、米の生育にとって最適な環境となっています。
問12	答え 1 ASEAN（東南アジア諸国連合）	タイのバンコクで結成されたこの組織は、東南アジア諸国の経済成長、社会的進歩、文化の発展を加速させること、および地域の平和と安定を促進することを目的としています。現在は10か国が加盟しており、経済共同体（AEC）の創設など、域内の経済的な結びつきをさらに深めています。
問13	答え 3 夏に海から吹き込む季節風（モンスーン）の影響で降水量が多くなり、メコン川の流量が急増するため。	東南アジアでは、夏に海側から湿った空気を運ぶ季節風（モンスーン）が吹き込み、雨期となります。この影響で地域全体の降水量が増加し、大河であるメコン川の流量は5月ごろから急増して8月から10月にピークを迎えます。増水したメコン川の水が支流を通じてトンレサップ湖へと流れ込むことで、湖の面積や水深が数倍から十数倍へと拡大します。